

茶の湯文化講座

しょうかどうしょうじょう

演題 「松花堂昭乗の手紙」



『開運！なんでも鑑定団』でおなじみの、増田先生が、京都市南部の石清水八幡宮の社僧（真言宗）である、松花堂昭乗の手紙を読み解きます。

このえ のぶひろ こぼり えんしゅう こうげつそうがん

昭乗は、近衛信尋や小堀遠州、江月宗玩らと茶の湯を通して深く交わり、また尾張徳川家の家老、家臣とも親交があった人物です。昭乗が書いた手紙の中から一通を選び、その書と人を鑑賞します。

- 日時 令和4年3月6日（土）
午後1時30分～午後3時30分
- 会場 碧南市哲学たいけん村無我苑
研修道場「安吾館」
- 講師 増田 孝氏（愛知東邦大学客員教授）
- 定員 28名（先着順）
- 受講料 1,500円（呈茶200円券1枚付）
1名につき2名様まで申込み可。
- 申込み 2月5日（土）午前10時より窓口か電話にて受付。
予約から10日以内に受講料を添えて無我苑瞑想回廊事務室まで。
(村民は1月29日（土）より受付開始)



最新情報はHP、フェイスブックやインスタグラムで。facebookのQRコードはこちら

